

パネルディスカッション

ビッグデータ時代の運用会社の付加価値は何か

《パネリスト》 (五十音順・敬称略)

奥野 一成 CMA

清水 時彦

諏訪部 貴嗣 CMA

《司会》

堀江 貞之

(各氏略歴<パネルディスカッション開催時>)

奥野 一成 (おくの かずしげ)

農林中金バリュウインベストメンツ(株)常務取締役CIO。京都大学法学部卒業。ロンドンビジネススクール、ファイナンス学修士 (Master in Finance) 修了。1992年日本長期信用銀行入行、2003年農林中央金庫へ転籍し、07年「日本株長期厳選投資ファンド」の運用を開始。09年農中信託銀行を経て、14年に設立された農林中金バリュウインベストメンツへ移籍し、現在に至る。

清水 時彦 (しみず ときひこ)

(株)ゆうちょ銀行市場部門執行役員PE・不動産投資担当。1987年上智大学卒業。同年厚生省入省後、厚生年金基金連合会、厚生省年金局企業年金課等を経て、2007年8月より年金積立金管理運用独立行政法人で、主に調査室長として基本ポートフォリオ等を担当。15年1月より厚生労働省年金局調査室長。15年10月ゆうちょ銀行入行、16年3月から現職。16年6月から東京理科大学客員教授。

諏訪部 貴嗣 (すわべ たかし)

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント計量投資戦略グループ株式リサーチ共同責任者マネージング・ディレクター。東京工業大学理学部卒業、総合研究大学院大学博士 (学術)。野村総合研究所、野村証券、ゴールドマン・サックス証券を経て現職。グローバル株式リード・ポートフォリオ・マネジャー。主な著書に『新・証券投資論II』(日本経済新聞出版社、2009年)がある。